

アイ・コンストラクションの推進に関する アンケート調査の結果

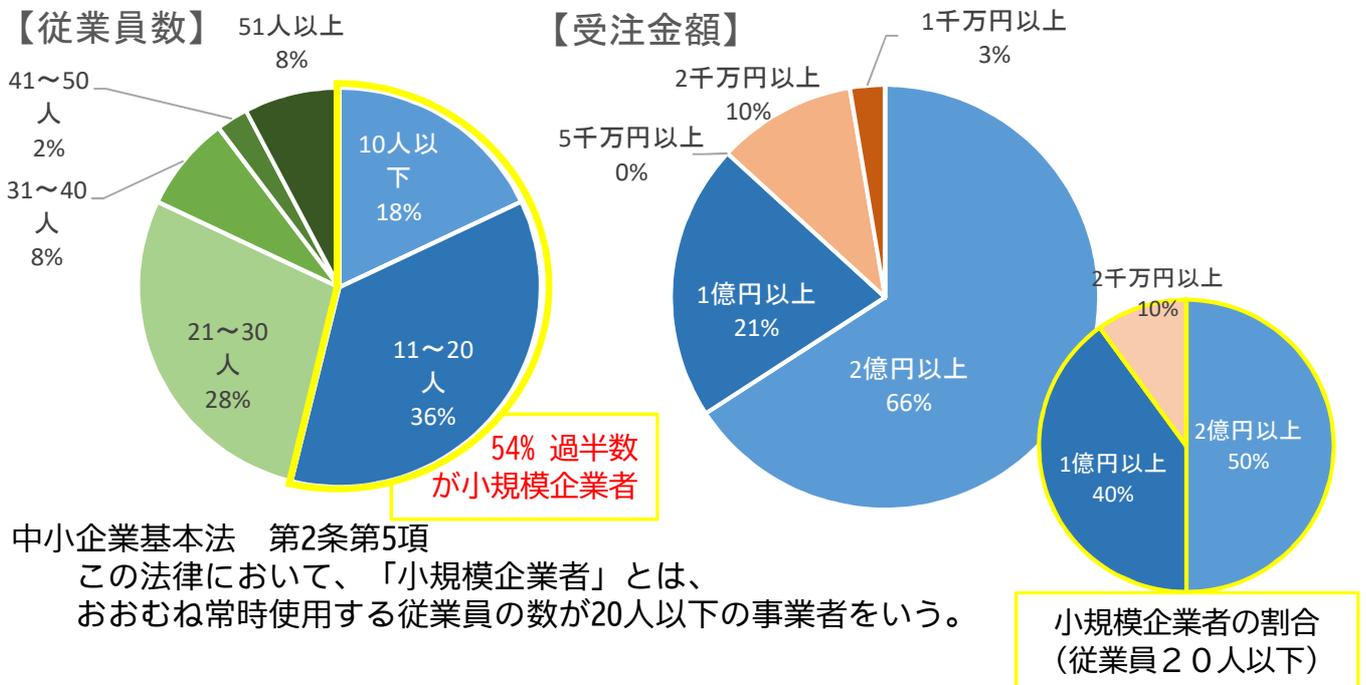
●調査対象 : 郡山市内の建設関係事業者 (建設事業者の協会等を通じて依頼)

市内の建設協会等に所属する73社を対象にアンケートを実施し、その内の40社から回答を得る。(回答率: 55%)

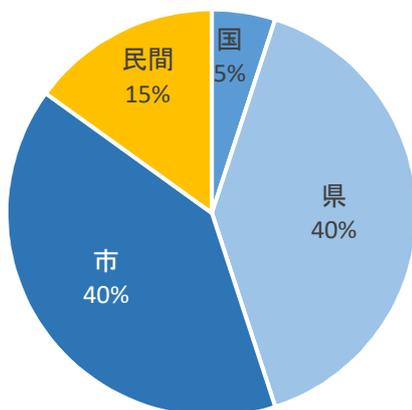
(福島県建設業協会 郡山支部、こおりやま建設協会、郡山建設業者同友会)

●調査期間 : 令和2年12月2日 ~ 12月18日

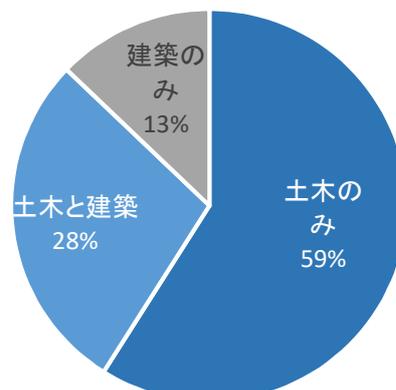
●概要



【主な受注先】

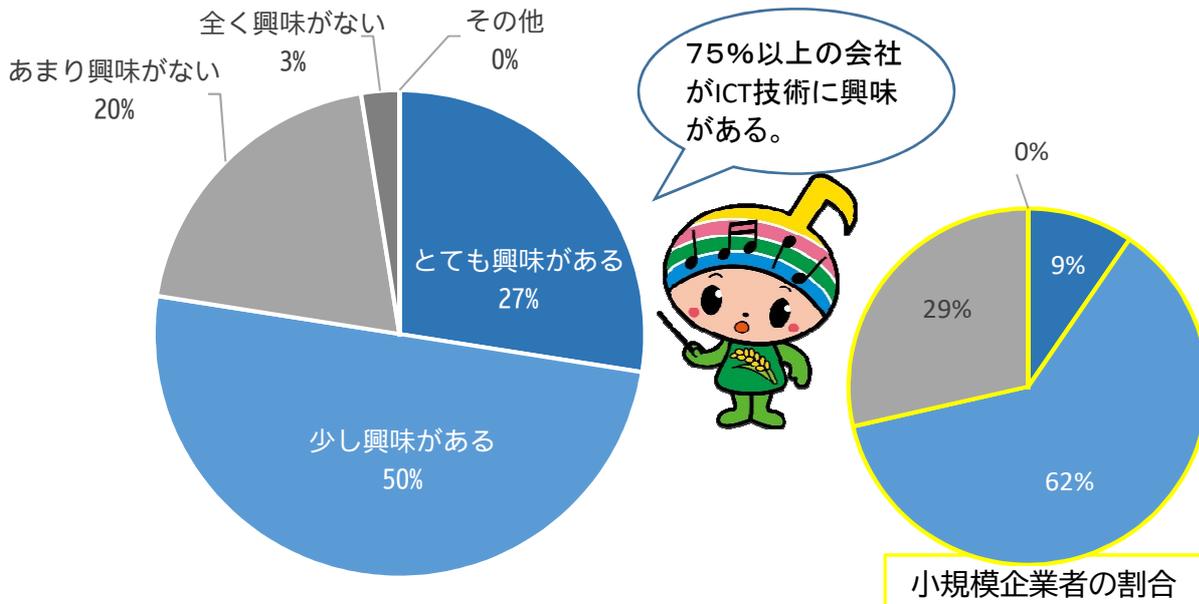


【主な事業】

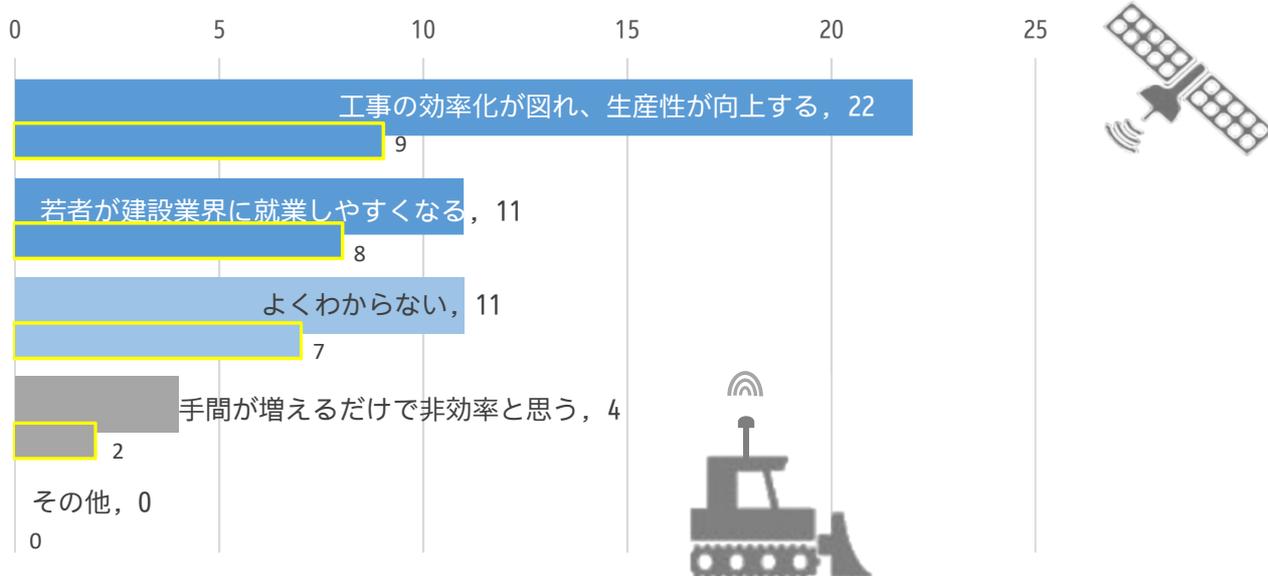


※ 調査対象の85%が国、県、市などの公共事業を実施している。

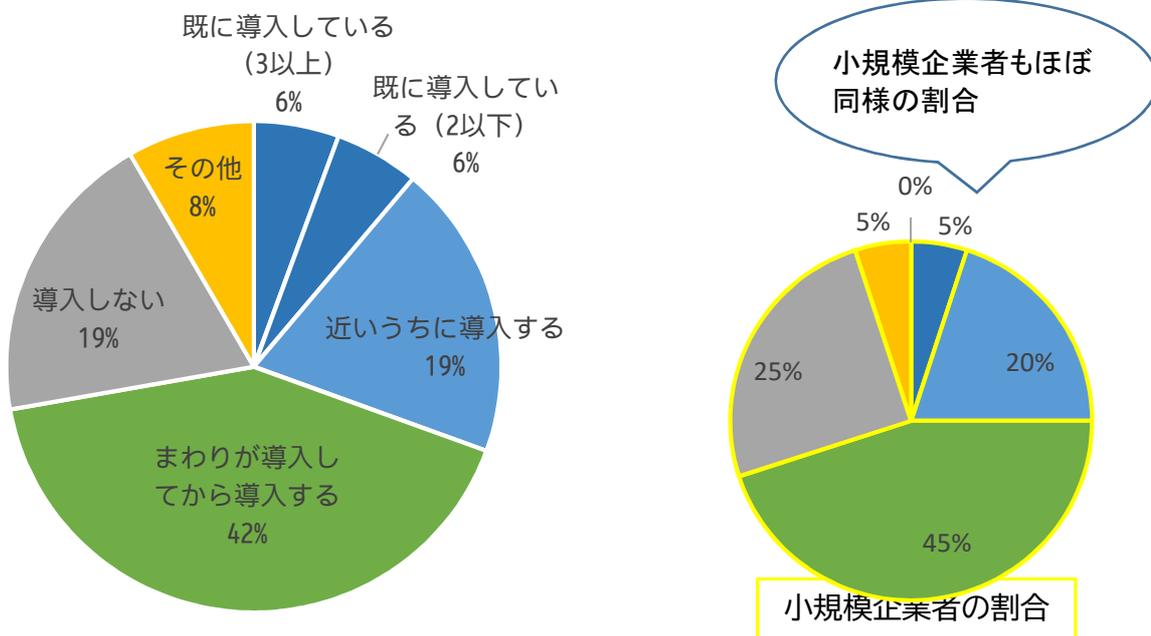
② ICT技術の活用についてどう考えていますか？ [1つ選択]



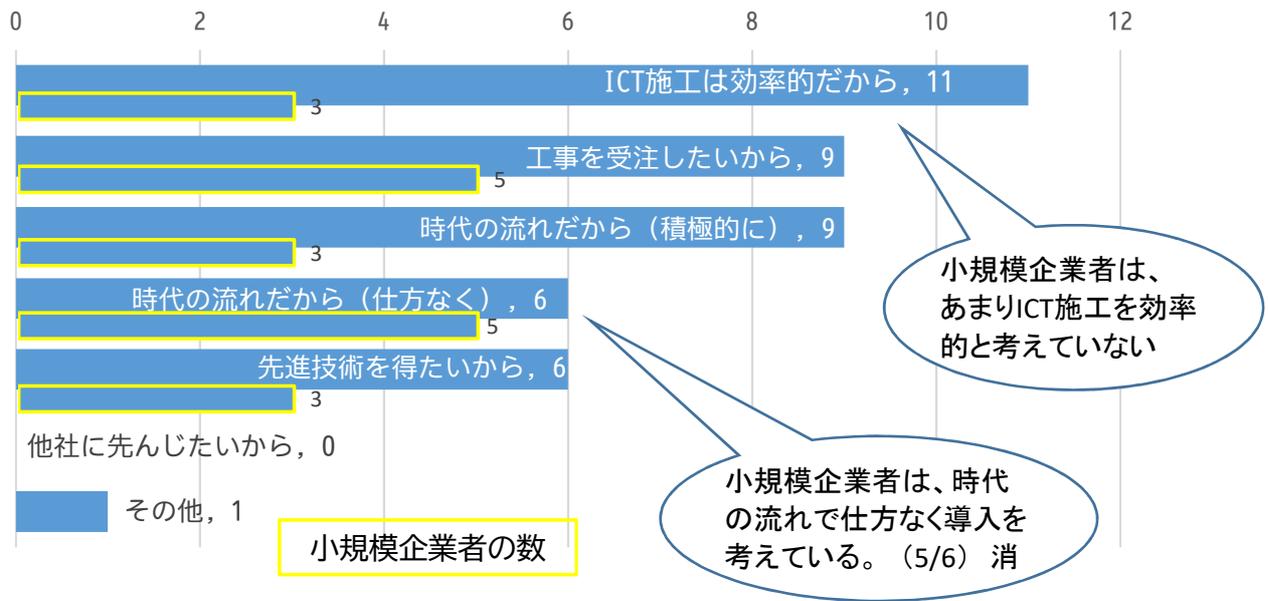
③ アイコン、ICT施工についてどう考えますか？ [複数選択可]



④ 今後、ICT施工を導入していく予定はありますか？ [1つ選択]

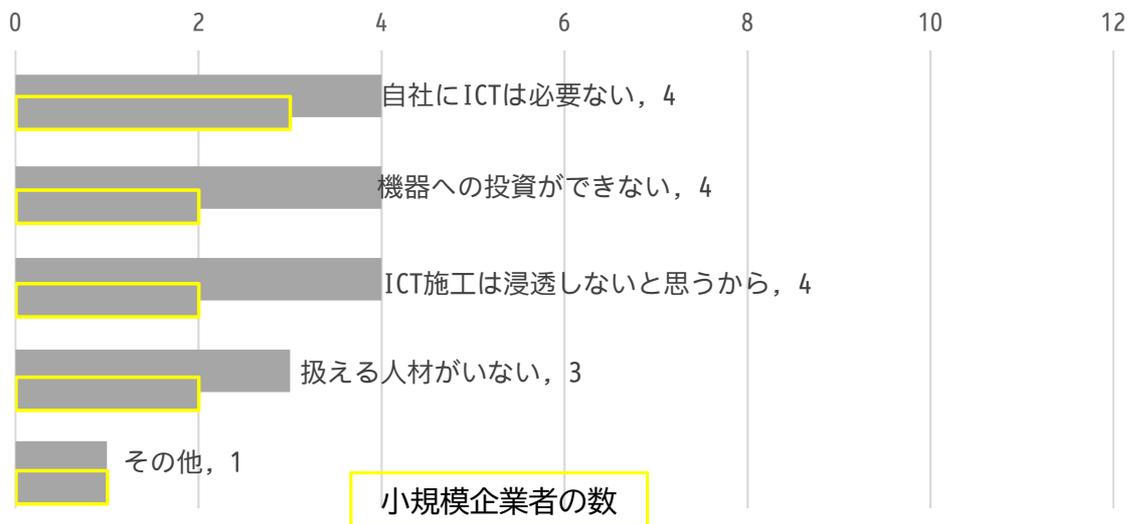


⑤ICT施工を導入する（導入したい）と考える理由はなんですか？〔複数選択可〕



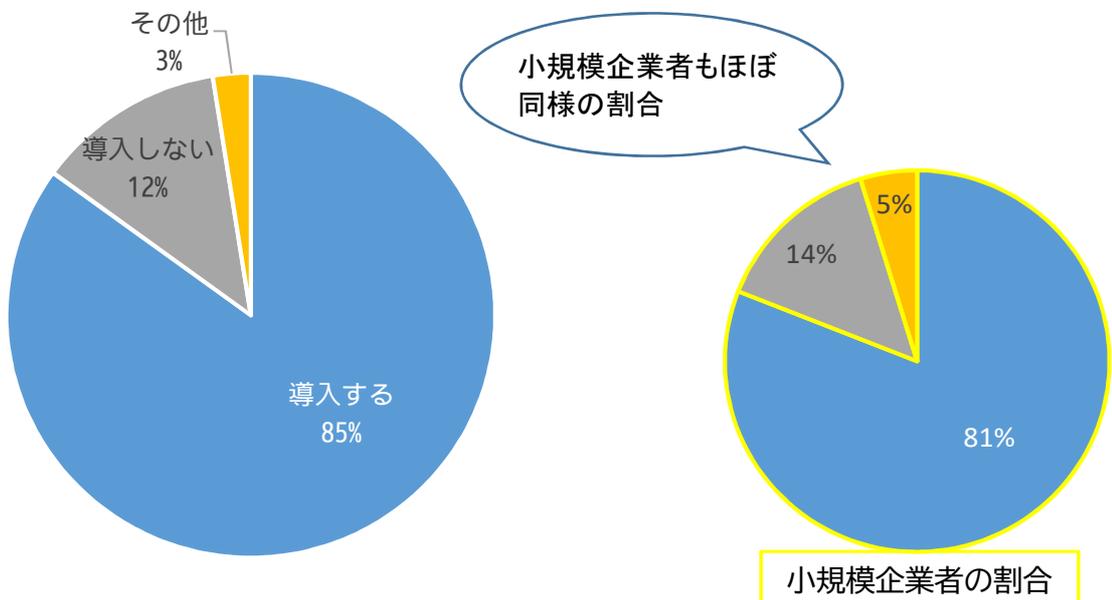
⑥ICT施工を導入しないと考える方に伺います。

導入しない理由はなんですか？〔複数選択可〕

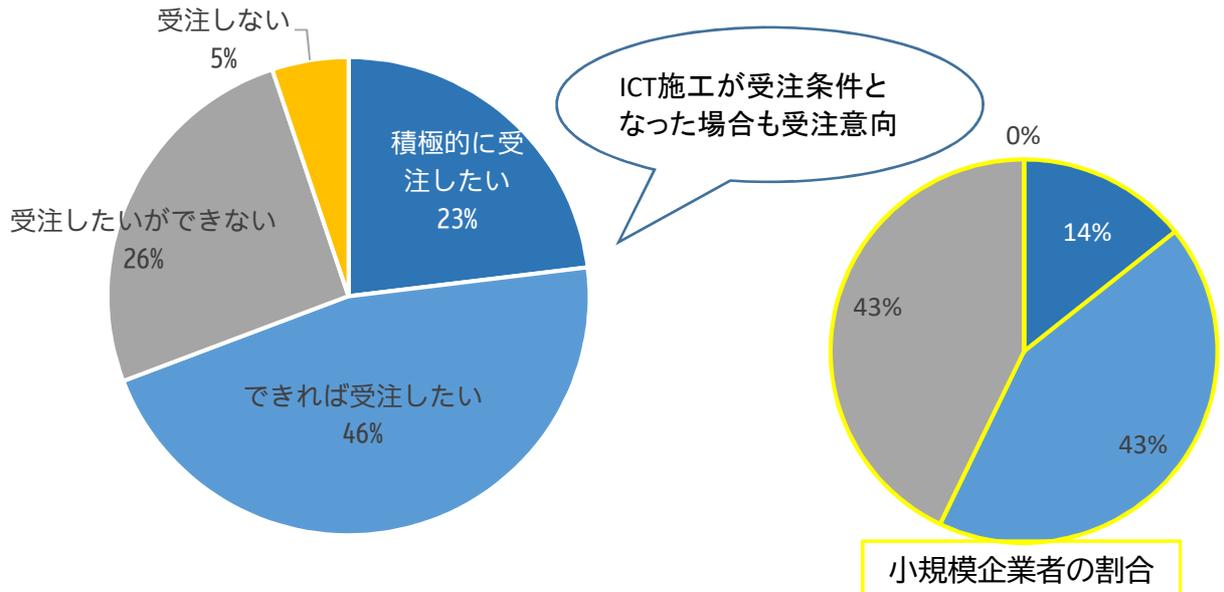


⑦ICT施工の優位性（便利、効率的等）が体感できた場合、

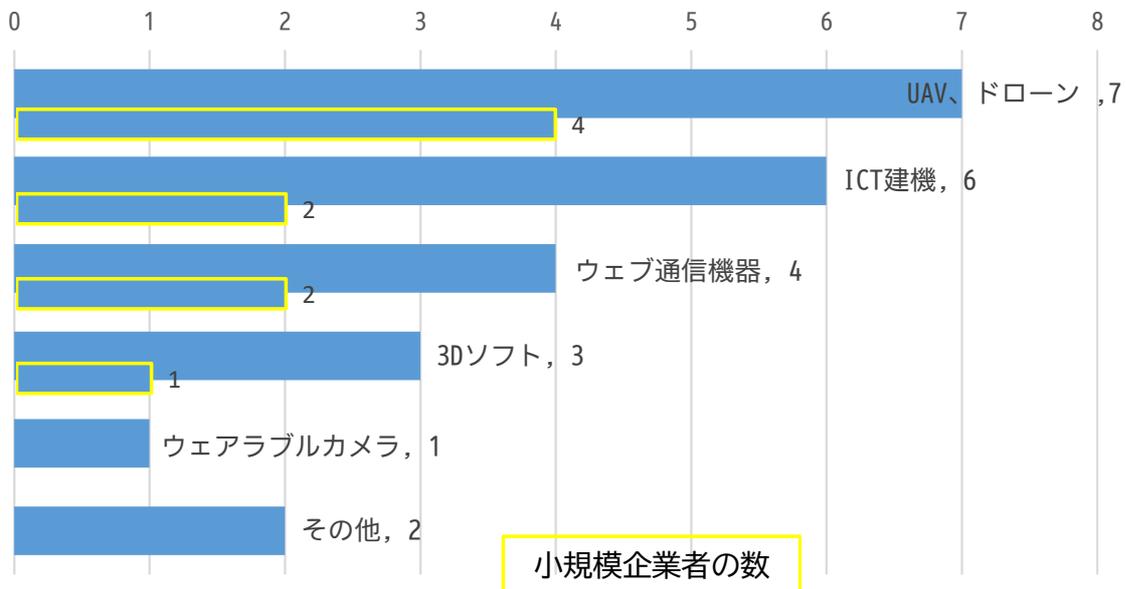
ICT施工を導入しますか？〔1つ選択〕



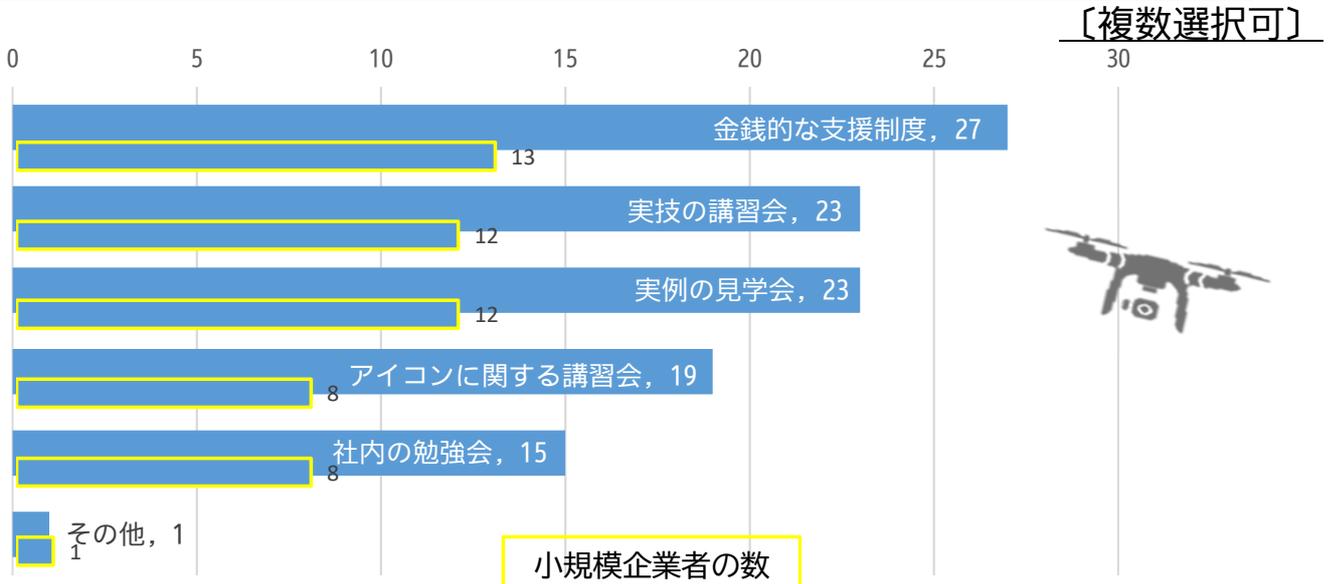
⑧ ICT施工が受注の条件となった場合は、どうしますか？ [1つ選択]



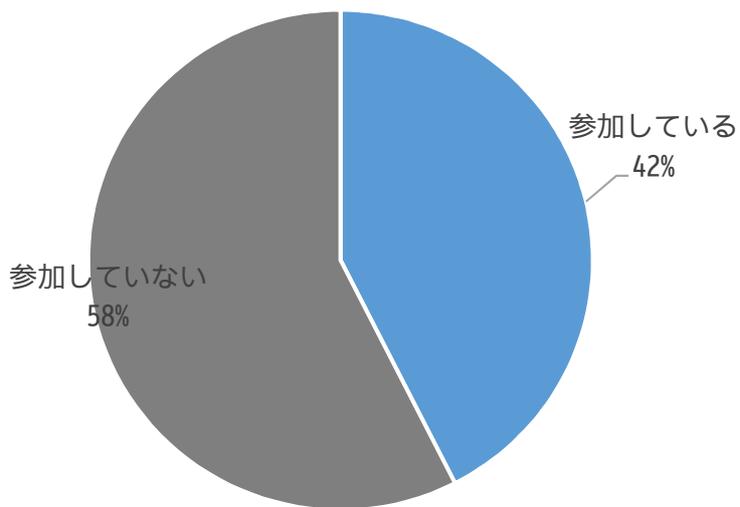
⑨ 貴社で導入しているICT関連機器があれば教えてください。 [複数選択可]



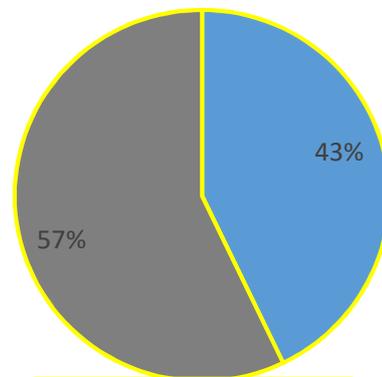
⑩ アイコンを推進していくにあたり、皆様が必要と思う取組みは何ですか？ [複数選択可]



⑪貴社では、ICT関連の講習会、説明会等に参加していますか。 [1つ選択]

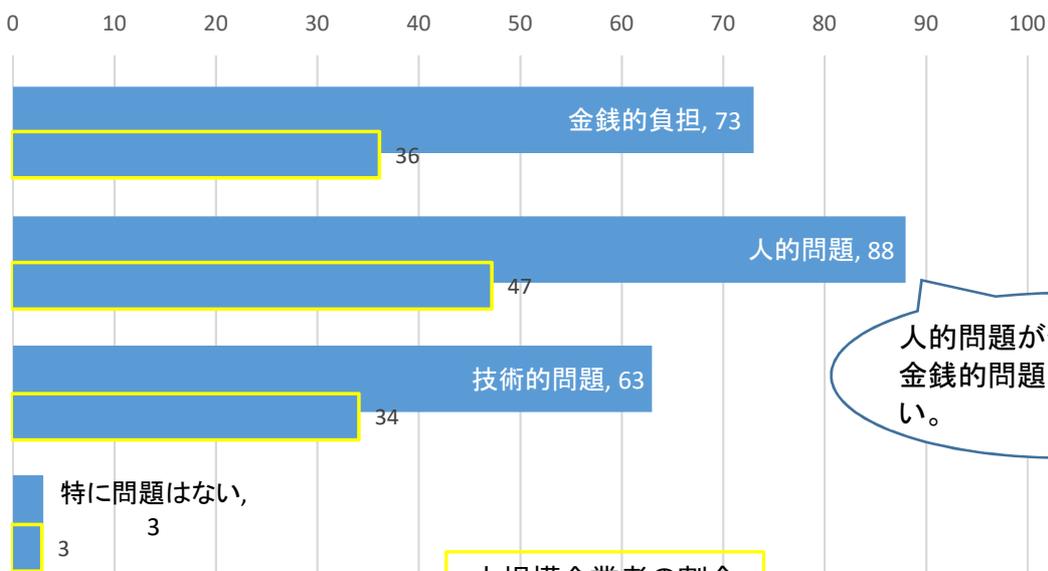


小規模企業者もほぼ同様の割合



小規模企業者の割合

⑫ICT施工を導入していく上での問題点は何ですか。 [順位付け]



人的問題が最も多い。金銭的問題が次いで多い。

小規模企業者の割合

※アンケート結果の順位について、1位は×3、2位は×2、3位は×1で数値化。

主な意見

1	大規模な工事の造成等、道路改良については、ICT技術活用は有効と思われるが、小規模な工事、側溝、みなし改良のような工事については、疑問があるため。
2	現段階では、活用できる様な工事が限定され、その数も大変少ないと思う。
3	機器を導入しても、工事が受注できるか不安。
4	作業の効率化のためならICT技術を導入したいと考えているが、実際どのようなものが自分の会社に合うのか、また採算の面で実際導入している会社はどう考えているのか、問題があるとしたらどのような解決方法があるのか、導入・検討の初歩から導入後までの問題について考えたり、知ったりできる場（講習会など）があれば参加したい。
5	ICT技術を明確に理解していないので、不安である。
6	まだ何が出来るか分からない。説明会が必要
7	人材不足している為、ICTを取り入れ身に着けられるかが不安
8	小規模工事でのメリットが少ないのではないかと。活用することでコストが削減されるのか。
9	どのくらいの工事規模で使用できるのか？ 利益を上げられるのか？不安です。
10	郡山市発注工事でICTと工事現場がマッチング出来るのか？
11	将来的に良いと思います。
12	施工をした事が無いので分からない事が多いので、説明会、講習会等を今後出来るだけ出席し知識を深めたい。
13	発注者側からの積極的な支援が必要。測量データが全域で使用可能になるように早急に整備する必要がある。ICT施工を小規模工事で実施できるようにしてほしい。
14	もう少し勉強しないとわからない。
15	ドローンの操作やウェブ通信機器は年配の方からは悪いイメージ？をもたれているけど、これらの工事でのICT技術で良いイメージをもたせてあげられたらいいなと思います。
16	工事の安全性等を考えると、すごく良い事だと思います。導入するにあたり、プログラミングのお金や機械のお金が心配です。

